ふるさとの現風景

赤ちゃん連れで新幹線帰省!

新函館北斗駅から見える
ようこそ北斗市へ
田んぼアート

湯の川温泉朝食
山盛りのイクラ丼

お願い：会員の皆様が北海道に帰られた時、写されたお風景写真（デジカメ）にエピソード（簡単な説明）を添えてご寄稿頂ければありがたいです。

（写真と文：長谷川　真由美（木古内町出身）

昨年11月に出産した娘は現在10か月に成りました。木古内に住む母は3月に会いに来てくれましたが、年老いた祖母は広島に来ることは出来ません。

そこで、7月の終わりに娘を連れて夫と3人で北海道へ帰省することにしました。

なんと、広島から新函館北斗まで、新幹線乗り継ぎの片道9時間の旅です！

長旅が心配でしたが、娘のご機嫌はよく寝るか遊ぶかで、新米ママとしては一安心。

木古内で祖母にひ孫を見せた後は、母を連れて湯の川の宿でゆっくりと楽しいひと時を過ごしました。

新幹線駅はもちろん、私が函館を離れてからの7年の間に函館市内も新しい道がどんどん出来ていて、うれしいようなさみしいような。便利にはなったけど、もう地図なしでは市内は運転できないような気がします。

新幹線旅は楽しかったですが、次に帰省するときはやっぱり飛行機かな?、羽田空港乗り継ぎで函館空港にも行けますが、新千歳空港からドライブをしながら函館に向かうのも楽しそうかな、なんて考えています。

久し振りのふるさと。娘にとっては初めての北海道。楽しい旅ができてよかったです。

広島道産子だより

第50号

発行・編集　広島道産子会会長　長崎　信浩

〒733-0821
広島市西区庚午北4-9-25-102

印刷：㈱インパルスコーポレーション

ご挨拶

長崎　信浩（芽室町出身）

ふるさと北海道では厳しい冬を迎えようとしています。

本年はかつて例のないほどの台風の被害に心痛む年となってしまいました。個人的ではありますが、わが故郷芽室町の町民および農業関連への被害もまた甚大で、被害の様子を伝えるニュース報道には驚愕いたしました。とは申せ、広島道産子会の皆様にはお元気でお過ごしのことお喜び申し上げます。

わが広島道産子会は25年前、桜庭会長を中心に広島の地で活躍する多くの皆様のご尽力で設立されました。桜庭会長を引き継いだ板倉会長は本会の基礎を築き、山崎会長を定め、この両名により発展の礎が築かれました。その後、小西会長は本会のさらなる飛躍と発展に寄与し、本会は広島における各県人会の目標とされるまでに至りました。

広島道産子会は成長し、既に成熟期を迎えました。人生にたとえると桜庭、板倉両会長は幼少期から思春期、山崎会長は青年期、小西会長は働き盛りの成人期であったかといえます。

成長を重ねてきた本会ではありますが、昨今では当会発足当初から発展に寄与された方々の鬼籍への入籍と高齢会員の脱会希望者が相次いでおり、誠に残念でなりません。地域担当役員が中心となって会員相互の声かけ運動を展開し、特にご高齢の会員の引きこもりを防止して明るく楽しい親睦会を目指していくのも道産子会の役割かと思います。

様々な事情で離道し、ようやくたどり着いた広島の地で親睦を旨として設立されたのが広島道産子会です。懇親を旨としながら、広島と故郷北海道との架け橋となるよう北海道関連の観光イベントや文化・観光・スポーツの場面で道産子会への北海道選手の応援など、経済・文化事業への協力、スポーツ大会での北海道との絆を見つける、それが道産子会です。

諸先輩が築き上げた道産子会が益々発展し、円熟した道産子会の歴史を次世代に引き継ぐことができますよう、会員皆様の何よりも心強いご協力と、関係各位の暖かいご指導ご鞭撻を何卒よろしくお願い申し上げます。

「何だ かんだ」あったけど 25年頑張って来たね

山崎　松雄（滝ノ上町）【当会顧問】

広島に在住して50年その半分25年は広島道産子会会員として、皆様に励まされ助けられながら元気にやってこれた事に、大きな声で「ありがとう。」とお礼申し上げます。

今は亡き紺野さんの紹介で入会して以来、ひろしま男子駅伝ではクマの縫いぐるみ（藪原静香さん手作り）着用からアイヌ衣装姿で盛り上げ、それを卒業して「ホタテ茹で」から姿焼きと現在も続いている。アイヌ衣装のよく似合った板倉さん、紺野さんが昨日の様に思い出されます。

5年程前に滝ノ上の古巣に行って見たが、山の中にある部落だったので道路の真ん中に直径20cm位の木々が生えていて完全に山に戻っていました。

だから広島は第三のふる里です。体の動く限り会のお世話になる考えです。ので宜しく。

「ケッパレ　道産子会!!」

道産子会四半世紀

小西　將（苫小牧市出身）【当会顧問】

今年の夏は近年にない暑い夏でした。小生も程々くたびれましたが、皆さんお変わりなくお過ごしでしょうか?。

広島道産子会も今年が創立25周年と云う事で、過去を振り返りつつ今後の事も考えてみたいと思います。当会は平成4年に17名で発起人会を発足し、各自会員集めに奔走した事懐かしく思い出されます。

初代会長の櫻庭氏がサンプラザに勤務していた関係上、当所で第1回総会が開催されました。それから四半世紀、現在発起人で会員として残っている者は7名程に成りました。

25年の歳月は本当に長いものです。その間いろいろな行事を行って来ましたが、今回当記事を書くに当たり、懐かしく思われたのは記念誌「北の絆」5周年、10周年、20周年と3回発行し、読み返しますといろいろな事が思い出され、大変懐かしく思いました。

小生も山崎顧問の後、会長として4期8年間努めその間辛苦も有りましたが、反面楽しい事も有り良い8年間だったと思って居ります。

当会も一般社会同様に若少高齢化が進み、近年多くの方が亡くなられました。現在会員は180名余りとの事でありまして、会員数の確保と若返りをいかに図るかが、大きな課題かと思います。

同好会だより

カラオケ同好会

世話人：三浦　健二（札幌出身）

カラオケ同好会の近況を報告します。

6月19日（日）駅カラグランヴィアにて実施、当日は十勝会もありその流れで参加された方もあり、男性5名、女性2名で実施。新会員2名（陶山氏・安藤氏）の参加でカラオケ同好会に新風を吹き込みました。新曲あり、昔の新曲ありで、それぞれ自分の得意の歌を披露、又北海道の話題などで大変盛り上がりました。

今年は広島道産子会25周年を迎えます。また新たな気もちでスタートしたいと思います。

「唄の好きな方」是非ご一報ください!!

パークゴルフ同好会

世話人：仙野　勇（北見出身）

皆さんこんにちは「北の絆」世話人　仙野　勇（北見市出身）でございます。

パークゴルフへのお誘いです。直径60ミリのボールと1本のクラブで、ティショットから始めます。30～94メートルの18ホールを回り最小打数を競うスポーツです。

ホールは直径20センチで、ホールインワンの時は特に良い音色が聞こえます。

「北の大地」幕別町生れの（1983年公認）北海道マンが考えた、人や自然環境に優しいスポーツです。今年で33年に成ります。今なお新しい3世代のスポーツとして人気が有ります。北海道だけでなく、広島県西部に当会ホームグランドでもあります廿日市パークゴルフ場が2009年にオープンしています。

運動不足のアナタ、今年こそ体を動かしたいアナタ、世界遺産の宮島をバックにゴルフを楽しみに来ないかい?。ファミリーでも、仲良しの友人でも誘って、健康増進の絶好のチャンスに成ればいいんでないかい!!待ってマース。

※さて、私達の「北の絆パークゴルフ同好会」は2009年2月発足依頼、継続しています。皆様の絶大なるご支援とご協力の下、月例会（毎月第三土曜日-冬季は10時スタート）を行っています。

※開催場所：廿日市パークゴルフ場（JR山陽本線：宮内串戸駅下車、徒歩15分）
※参加資格：会員と家族・友人まで
※プレー費：当日パークゴルフ場の年会員に成ると800円です、年会費2,000円
※同好会費は無料、ボール・クラブは無料貸し出し、スニーカーで手弁当持参下されば1日中遊べます。
※お申込は：携帯電話090-1334-8749　仙野　勇（せんの　いさむ）迄
※お問合せ：はつかいちパークゴルフ場
（電話0829-30-2001、又はWebにて）

以上の通りです。

「健康増進と暇つぶしにアノ宮島を見ながらプレーしませんか?!!

七回忌、安藤シズ 89歳の追想

「ご愛おしい山鳩は～　山越えてどこの空～♪
中略　♪なぜ死んだ　あ～あ　シズさん～♪」

舟木一夫の名曲「絶唱」の替え歌です。

2月26日（金）の夜、平安閑葬儀場に道産子会員の皆様の歌声が響きました。

急逝した母親の棺を囲んで佐武様のハーモニカの伴奏で10人余りが涙ながらの熱唱でした。私も親族ももらい泣きしました。母親がこんなにも皆様に愛され慕われていたかと思うと・・・ありがとうございました。

昭和28年、室蘭駅のプラットホームで多くの人に見送られ不安の中、夫（重友）の転勤地広島市船越の日本製鋼所・広島製作所に向け家族4人が出発しました。函館駅で乗船名簿を書き、長いプラットホームを足早に青函連絡船の船内へ・・・青森駅で夜行寝台列車に乗り継ぎ東京の親類の家で一泊、弟のおしめを洗って干し、又、次の日に夜行寝台列車で広島へと向かいました。3泊4日の、今では考えられない長い長い旅でした。　その時私が6歳、弟が1歳。母は何もわからない内地・広島へ行くのがとても嫌で悲しく、泣きながら友人、知人らの見送りを受け後ろ髪を曳かれる思いで室蘭を去ったと回想していました。

あれから63年「広島に来て本当に良かった。気候は良いし室蘭にいたら、こんなにのんきに健康で長生きは出来なかった・・」とすっかり広島人になっていました。特に道産子会の会合は楽しみにしており、よく私たちに様子を話していました。旅行やBBQ大会、ひろしま男子駅伝の応援、雪合戦大会、道産子会総会や忘年会など度々出掛けていました。本当に皆様に大変お世話に成り、ありがとうございました。皆様のおかげで本人は幸せで充実した老後を過ごせました。今頃は写真の亡き夫・重友と思い出話に花を咲かせていることでしょう。

ところで毎年、親族が集まり新年会を母の主催で開いていました。今年も1月10日（日）蟹道楽にみんなが集まり楽しいひと時を過ごしました。その11か月余りが過ぎた2月20日（土）の正午頃、近くの喫茶店でランチを食べた帰りに雨の中、店の石段で足を滑らし転倒、大腿骨を骨折し救急車でシムラ病院へ緊急入院。検査の結果肺に大量の水が溜まっておりました。骨折の手術は成功しましたが、肺の水が命取りとなり6日後の2月25日（木）正午過ぎに急性心不全で息を引き取りました。

母は6日間入院しましたが、亡くなる3日前までは意識があり話が出来ました。母との最期の会話は何と」広島駅ビルの二重焼きが食べたい、買って来て・・」でした。昭和20年、室蘭では米軍の艦砲射撃があり、逃げ回ったそうです。

89年間、戦中・戦後を生き抜いた母らしい最期の言葉でした…

安藤　友幸（69歳・室蘭市出身）【道産子会・カラオケ同好会員】

活動報告（平成27年10月～ 平成28年9月）

平成27年（2015年）
10月3日　北海道九州圏人会対抗ゴルフ大会参加（八千代CC）
10月25日　第24回総会懇親会（メルパルク広島）
道産子だより48号発行
11月
12月6日　カラオケ同好会例会
12月9日　理事役員会

平成28年（2016年）
1月10日　新年役員会と駅伝応援決起大会
1月23日　同駅伝ふるさと広場（NHK）バザー・沿道応援
2月14日　北海道選手団との懇親会（メルパルク広島）
東広島支部新年会開催（ヴァンコーネル白竜湖）
2月21日　ひろしま佐賀県人会20周年祝賀会参加
3月5日　理事役員会
3月27日　定例役員会及花見会・道産子だより49号発行
3月27日　カラオケ同好会例会
4月
5月10日　熊本地震に有志が義援金109,000円ひろしま熊本県人会様へ
5月15日　ジンギスカン祭り（太田川河川敷）義援金募金、熊本県人会様へ
6月19日　カラオケ同好会例会
7月2日　関西北海道クラブ総会懇親会参加（新大阪ワシントンホテル）
8月4日　広島長崎県人会総会懇親会参加
8月10日　（センチュリー21広島）
8月18日　広島宮崎県人会総会懇親会参加（オリエンタルホテル）
8月27日　道産子暑気払いビアガーデン（三越屋上）
8月31日　道産子女性会（ひろしまライオン）
9月2日　ひろしま北海道・九州圏人会交流会
9月4日　（広島市文化交流会館）
9月24日　ひろしま北海道・九州圏人会合同ビアガーデン（三越屋上）
9月28日　岡山道産子会総会懇親会参加（メルパルク岡山）
10月2日　理事役員会
10月16日　広島沖縄県人会総会懇親会参加（アークホテル駅前）
10月30日　ひろしま北海道九州県人会事務レベル会議（新天地公園集会所）
11月6日　定例役員会
11月16日　女性会が神楽都湯治を楽しむ日帰りバスハイク
11月16日　25周年記念祝賀会・道産子だより50号発行
※パークゴルフ同好会（毎月第三土曜日）月例会

あとがき

25年振りに広島東洋カープがセリーグ優勝、広島道産子会の25周年を祝うかの如く然もパリーグ優勝は、ふる里北海道日本ハムファイターズ。

会報が発行される道産子会25周年祝賀会の時は、日本一が決まっているが（どちらが勝っても）広島に住む道産子は嬉しいに決まっている。北海道と広島が双方の地で日本一を競って素晴らしいドラマを沢山見せてもらえ、最高のプレゼントを戴けたのだから…

この様な結果を楽しみに、市民球場の年間観戦入場券を手配して居られた会員のシズさんが、入場券を残して逝かれた。

それをご遺族の方が道産子会にご寄贈下さり、抽選でその観戦入場券を手にされ、市民球場で観戦された会員は殊更、記念の思い出になった事でしょう。ご遺族に感謝申し上げるとと共に、「天国のシズさん」ありがとう。

（S）